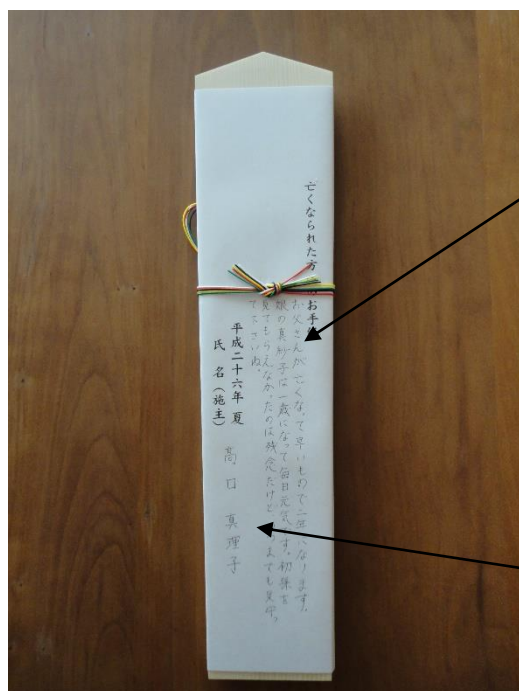


## 盆施餓鬼の木札について

一昨年のお施餓鬼から、卒塔婆を「盆施餓鬼」という木札にさせて頂きました。木札の裏側には「亡くなられた方へのお手紙」と自分の名前を書くスペースを設けました。お盆は父母、ご先祖様の恩に感謝する行事で、お施餓鬼は自分の健康と長寿を祈る行事です。手紙を書くことで、亡くなられた方と私、家族と私の関係がよく見え、より充実した供養と毎日がもたらされるように思えるからです。木札は七月一日に魂入れをし、受付にてお渡ししています。



表側



裏側

亡くなられた方へのお手紙  
もしくは  
為 ○○家先祖代々 戒名  
為 健康長寿 など

お施主様の名前



一年間自宅（お仏壇など）にお奉りし、一年後にご自分でお焚きあげするか、翌年のお申し込み時、もしくは施餓鬼会、それ以降に寺（本堂前に納箱があります）にお納めください。お墓にお供えされたい方はそのようにしてください。木札を通し、ご先祖様や私たちを支え、お守りくだされている大きな力を感じたいものです。お施餓鬼の法要は八月二十二日（月）午前十一時より執り行います。木札を申し込まれた方々のお名前をお読みし、ご本尊様に報告させて頂きます。お時間ありましたらご参拝ください。

平成 28 年 8 月

龍蔵寺